

会長あいさつ

土浦市バレーボール協会

会長 高野 大二郎



日頃より土浦市のバレーボール競技の普及・発展及び本協会の諸事業に多大なるご理解・ご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本協会は、土浦市のバレーボールを愛するみなさまの崇高なボランティア精神によって支えられ、おかげさまで24年目を迎えることができました。これまでの間、本協会規約に定める目的達成に向けて、「継続は力なり」を理念として、バレーボール技術や、審判技術の向上は勿論、互いに交流、親睦、協調し、助け合いながら、現在まで連綿と受け継がれて参りました。

「令和」という新たな時代がスタートし、今年は「いきいき茨城ゆめ国体2019」の開催、来年の東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、スポーツへの関心・意義が高まっており、この機会を好機ととらえ、バレーボールの裾野拡大に努めて参りたいと考えています。また、わが国を取り巻く「少子化」と「高齢化」問題は、スポーツ界においても影響が及んでおり、競技人口の拡大が思うに任せられない状況にあります。本市のバレーボール競技においても底辺の拡大が当面優先する課題です。また、「人生100年時代」において健康寿命を伸ばしていくためにはスポーツ交流を一層推進する必要性を感じています。協会では、こうした課題解決に向けた取り組みの一つとして、この度、新規事業として「土浦市バレーボール協会公式ホームページ」の正式運用を開始いたしました。小学生から高齢者に至るすべての世代の多様なニーズにお応えできるよう、市内バレーボール活動に関する最新かつきめ細かな情報提供に努めて参りますので、ご活用くださるようお願いいたします。

今後とも、一人でも多くの愛好者の皆様に感動や満足感を感じていただけるように、役員ならびに関係者の皆様と一体となって、本市バレーボール競技の普及、強化、発展に全力を傾注いたす所存ですので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。